

## 平成31年度（令和元年度）全国学力・学習状況調査 教科に関する調査結果及び考察について

保護者の皆様へ

白河市立信夫第一小学校長

平成31年4月18日に実施しました「全国学力・学習状況調査」の教科に関する調査結果及び考察についてお知らせいたします。

この調査は、学校における児童への教育指導や学習状況の改善等に役立てることなどを目的としています。

調査対象は6年生で、国語と算数の2教科を実施しました。

昨年度までは、「国語A」、「算数A」（主に知識に関する問題）と「国語B」、「算数B」（主に活用に関する問題）に分けて実施してきましたが、今年度より、それらが1つにまとまった調査を実施しました。

本校では、教科に関する調査結果とその考察、並びに指導方法を改善する取組をお知らせし、学校と保護者や地域の方々がともに手を携えて、児童の学力向上や学習環境などの改善に取り組んで参りたいと考えておりますので、御理解と御協力をお願いします。

なお、本調査により測定できるのは、学力の一部であること、また、学校における教育活動の一側面の結果であることを御理解ください。

### 【本校と全国の平均正答率比較】

教科	全国平均 正答率	下回っている	やや下回っている	ほぼ同じ	やや上回っている	上回っている
国語	63.8%	○				
算数	66.6%	○				

【国語：本校と全国の領域別平均正答率比較】

領 域	全国平均正答率	下回っている	やや下回っている	ほぼ同じ	やや上回っている	上回っている
話すこと・聞くこと	72.3%	○				
書くこと	54.5%	○				
読むこと	81.7%					○
伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	53.5%	○				

【考 察】

- 「話すこと・聞くこと」においては、話し手の意図を正確に聞き取り、質問することに課題が見られました。授業においては、目的に応じた質問をしたり、自分の考えを話す機会を増やしたりしていきます。また、学校生活においても、聞いた話の内容を復唱して確かめたり、要約したりする機会を設けるようにしていきます。
- 「書くこと」においては、目的や理由を明確にして、調べたことを報告する文章を書くことに課題がみられました。自分の考えを伝えるためには、「目的」「内容や方法」そして「結果」の順番で書いたり、目的に合わせた資料を使用したりすることが大切ですので、授業においても積極的に取り入れていきます。

【算数：本校と全国の領域別平均正答率比較】

領 域	全国平均正答率	下回っている	やや下回っている	ほぼ同じ	やや上回っている	上回っている
数と計算	63.2%	○				
量と測定	52.9%	○				
図 形	76.7%	○				
数量関係	68.3%	○				

【考 察】

- 「数と計算」領域では、面積を求める方法を説明したり、四則計算において数字を変えても計算が成り立つことを説明したりする問題に課題が見られました。筋道を立てて考えたり、説明したりする活動を多く取り入れていきます。
- 「図形」領域では、性質や構成要素から図形を見つけることに課題が見られました。5年生までに学習した「図形」の性質の理解が定着するように、家庭学習を中心に復習の機会を設けていきます。

**平成31年度（令和元年度）全国学力・学習状況調査  
質問紙調査結果及び考察について**

保護者の皆様へ

白河市立信夫第一小学校長

「全国学力・学習状況調査」では、学習や生活の状況について質問紙による調査も実施しましたので、その結果及び考察の一部をお知らせいたします。

特に、児童の家庭学習の取組や読書の様子など家庭生活に関する調査結果を公表し、学校と家庭・地域の協力体制を強化していくことを目的としています。

この結果を、是非、御家庭でも子どもさんと一緒に話し合っ、て、家庭生活の見直しに役立ててくださるようお願いいたします。

1 家で自分で計画を立てて勉強をしていますか。

		している	どちらかといえ ばしている	あまりして いない	全くして いない
小	全 国	33.1	38.4	23.0	5.5
6	信夫一小	44.0	32.0	20.0	0.0

(単位 %)

【考 察】

- 家庭学習においては、自分で計画を立てて学習に取り組んでいる児童が多いことが分かります。「あまりしていない」と回答している児童には、家庭学習の内容や仕方を紹介して、計画的に家庭学習に取り組めるようにしていきます。
- 計画を立てて取り組めていますが、「家庭学習の手引き」を活用したり、他の児童の家庭学習を紹介したりするなどして、家庭学習の内容がさらに充実したものになるようにしていきます。

2 授業時間以外に、普段（月～金）、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか。

		3時間以上	2時間以上 3時間未満	1時間以上 2時間未満	30分以上 1時間未満	30分未満	全くしない
小	全 国	12.4	16.9	36.8	24.1	7.6	2.3
6	信夫一小	12.0	12.0	40.0	32.0	0.0	0.0

(単位 %)

【考 察】

- 「30分未満」と「全くしない」と回答した児童がいないことから、児童全員が、授業以外でも勉強に取り組んでいることが分かります。児童の多くは、「家庭学習の手引き」を使い、「学年×10分」を目安に、1時間以上学習していることが分かります。
- 「30分以上1時間未満」の割合が多いことから、家庭学習には取り組んでいるが短時間で終わらせてしまう傾向がうかがえます。漢字練習に丁寧に取り組んだり、自分で課題を見つけ、自主学習に取り組んだりすることができるように働きかけていきます。

3 授業時間以外に、普段（月～金）、1日当たりどれくらいの時間、読書をしますか。

		2時間以上	1時間以上 2時間未満	30分以上 1時間未満	10分以上 30分未満	10分未満	全くしない
小	全 国	7.0	11.3	21.5	25.9	15.6	18.7
6	信夫一小	4.0	12.0	28.0	16.0	28.0	8.0

(単位 %)

【考 察】

- 児童の読書時間において、「1時間以上2時間未満」が全国とほぼ同じ割合でした。「30分以上～1時間未満」の児童の割合は、全国平均より高いことが分かりますが、30分未満の児童が約半数いることから、引き続き読書時間の確保を図ってまいります。
- 多くの児童に読書の習慣が身につくように、国語科の授業で関連する図書を紹介したり、読み聞かせの時間を設けたりして、本に親しむ機会を多く設定していきます。

4 人の役に立つ人間になりたいと思いますか。

		当てはまる	どちらかといえ ば当てはまる	どちらかといえ ば当てはまらない	当てはまらない
小	全 国	74.7	20.5	3.4	1.3
6	信夫一小	72.0	24.0	0.0	0.0

(単位 %)

【考 察】

- ほとんどの児童が、「当てはまる」「どちらかといえば当てはまる」と回答したことから、人の役に立つ人間になりたいと思っていることが分かります。縦割り班の「なかよし班」活動では、最高学年として、遊びや清掃活動などにおいて、下級生の面倒を見たり、まとめたりしようとする児童が多く見られます。
- 青少年赤十字の理念である「人道」の考えを教育活動に生かし、JRC活動の取り組みを続けています。児童の自発的な朝のボランティア清掃や積極的に手伝いや片付けをしようとする姿が見られますので、今後も継続して取り組んでいきます。